

中学校保健体育科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | 正 答 〔例〕 | 採 点 上 の 注 意 | 配 点 | |
|--|---|---|---|------|
| 1 | 世界中の人々にスポーツのもつ教育的な意義や倫理的な価値を伝えたり、人々の相互理解を深めたりすることで、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしている。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 7 | |
| | 戦術 競技などの対戦相手との競争において、技術を選択する際の方針。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 各5×2 | |
| | 作戦 競技などの対戦相手との競争において、試合を行う際の方針。 | | | |
| 3 | 様々な角度からシュートのフォームをチェックし、動画等を撮影しながら、シュートの成否の記録を取る。その後、記録を基にシュートが成功した時と失敗した時の違いを比べ、成功のポイントを話し合い分析する。分析した成功のポイントを基に練習を行う。 | 問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。 | 12 | |
| 2 | 1 引き面 | | 4 | |
| | (1) 自己の技能・体力の程度に応じて最も打突しやすく、相手から効率的に有効打突を取ることができる技のこと。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 8 | |
| (2) しかけ技や応じ技では、対人での練習を通して、既習技を高めるとともに、相手の構えを崩したり相手の動きや技の変化に応じたりして、得意技で自由に打突することができるようにすること。また、しかけ技や応じ技の基本となる技や得意技を用いて自由練習や簡単な試合で攻防ができるようにすること。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 10 | | |
| 3 | 1 | ・傷害の悪化を防ぐ。 ・苦痛を和らげる。 ・救急隊員や医師による処置や治療の効果を高める。 | 2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 各5×2 |
| | 2 | 心室細動が起きている状態の時。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 5 |
| | 3 | 喉の奥の空気の通り道が狭まったり、吐物で詰まったりすることを防止するため。 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 7 |

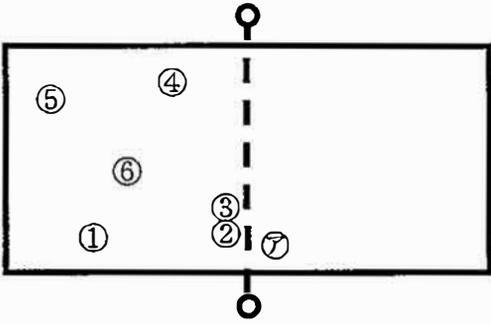
中学校保健体育科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | | 正 答 [例] | 採 点 上 の 注 意 | 配 点 | |
|------|---|---|---|------|----|
| 4 | 1 | (1) 全体で統一した動き (2) 複数の群でタイミングをずらした動き | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 各5×2 | 20 |
| | 2 | ダンスは、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現すること楽しさや喜びを味わうことのできる運動であること、他者とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する身体表現であること。また、現在では、様々なダンスが世代を超えて世界の人々に親しまれていること。 | | | |
| 5 | 1 | (ア) 合理的 (イ) 実現 (ウ) 個人生活 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 各5×3 | 25 |
| | 2 | それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、その楽しさや喜びを味わおうとする自主的な態度、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲や健康・安全への態度。 | | | |
| 6 | 1 | (イ), (ウ) | 全部合っているものだけを正答とする。 | 6 | 30 |
| | 2 | ・地面を力強くキックすること。 ・徐々に上体を起こしていくこと。 ・ストライドの幅を徐々に伸ばすこと。 | 2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば表現は異なってもよい。 | 各6×2 | |
| | 3 | ・次走者は、自分の設定した位置に前走者が達したらタイミングよくスタートし、全力でダッシュすること。 ・前走者はバトンパスをするまでスピードを落とさないこと。 ・両者が腕を伸ばしてバトンパスを行うこと。 | 2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 | 各6×2 | |

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | 正 答 (例) | 採 点 上 の 注 意 | 配 点 |
|------|---|--|------|
| 1 | ① (コ) | | 各2×4 |
| | ② (オ) | | |
| | ③ (キ) | | |
| | ④ (ウ) | | |
| 2 | (1) ラインアウト | クイックスロー もよい。 | 各3×2 |
| | (2) スローフォワード | | |
| 3 | コート図  | コート図と役割が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。 | 18 |
| | 役割 守備のチーム戦術として、①の選手の守備力を活かしたいので、⑦の選手にストレートのスパイクを打たせたい。そのためには、②・③の選手はクロススパイクを止めるためのブロックを作る。④の選手は、鋭角のクロススパイクとブロックのフォロー。⑤の選手はブロックの上を抜かれたクロスとコートのエンドライン近くやその外側へはじいたブロックのフォロー。⑥の選手は、フェイントへの対応と小さくはじいたブロックのフォロー。 | | |
| 4 | 簡易ゲーム 長方形のコートにコーン2個を使ったゲートを1チームの人数より1個多く準備する。攻撃側は、味方同士でゲートを通したパスの交換ができる。ただし、同一のゴールを続けて通すことはできない。ボールがコートの外にでるか守備側がボールを奪取することができれば攻守交代とする。 | 簡易ゲームと意図が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。 | 20 |
| | 意図 コート内に複数のゲートを設置し、ゲートのどちら側からもパスを通すことができるので、コートを広く使って様々な角度から攻撃できる。また得点後とボール奪取後はゲートが一つ空いたためスペースを見つけやすい。さらに攻撃側は2人以上で攻撃する必要があり、チームの人数より多いゲートを守る守備側に対して数的有利が作りやすいため、ボールを持たないときの動きやパスを出した後の動きが理解しやすくなる。 | | |

7

52